

本日の定例整備は、[A]北側登口、東屋の後方斜面南でチェーンソーによる木の伐採と、[B]来年のツツジを見よう会で散策する登山道の整備を実施しました。参加者は、定例会のメンバー6名とチェーンソーで木を切ったださるHさんの合わせて7名でした。

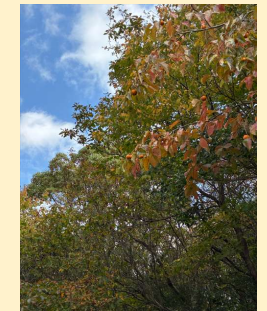
東屋の後方斜面南の木の伐採は大方終了しました。

山道の整備は東側登り口までできませんでしたが、来年の春までには終わらせる予定です。

暑かった時期は休憩時間が待ち遠しかったのですが、少し寒く感じる今日は、あっという間に時間が経過して驚きました。



今回伐採後の様子



帰り道、上を見ると柿の木に実がなっていました

ミニ自然観察



ドクベニタケ
可愛いキノコですが有毒



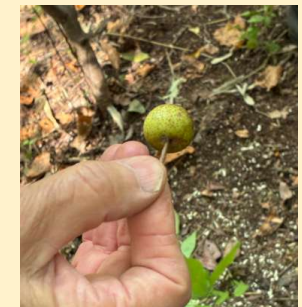
メジロの巣
細い枝のふたまたになった部分にクモの糸を巧みに巻きつけてハンモック状にし、その中にこけ類や樹皮などを運び込み、椀状の巣を作る



ヤママユの繭
寄生バチの成虫が出た穴
成虫になれるのほんのわずか



マンネンタケ
1年生だが、光沢のある固いキノコ
抗がん作用など薬用価値もあるという



オオウラジロノキの果実
そのままは食べられないが、果実酒は美味しいとのこと